



The statistical report of Sakai City

Vol.23

今回の数字

31.2

作成日：平成 23 年 12 月 1 日

作成元：坂井市役所 企画情報課

TEL:0776-50-3013

FAX:0776-66-4837

MAIL:kikaku@city.fukui-sakai.lg.jp

～経済センサス～

経済センサスは、事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備することを目的として、事業所・企業統計調査などの大規模統計調査を見直し、新たに創設された調査です。

経済センサスは、事業所・企業の基本的構造を明らかにする「経済センサスー基礎調査」と事業所・企業の経済活動の状況を明らかにする「経済センサスー活動調査」の二つから成り立っています。

今回は、平成 21 年に行った「経済センサスー基礎調査」の結果から、坂井市の経済について考えてみます。

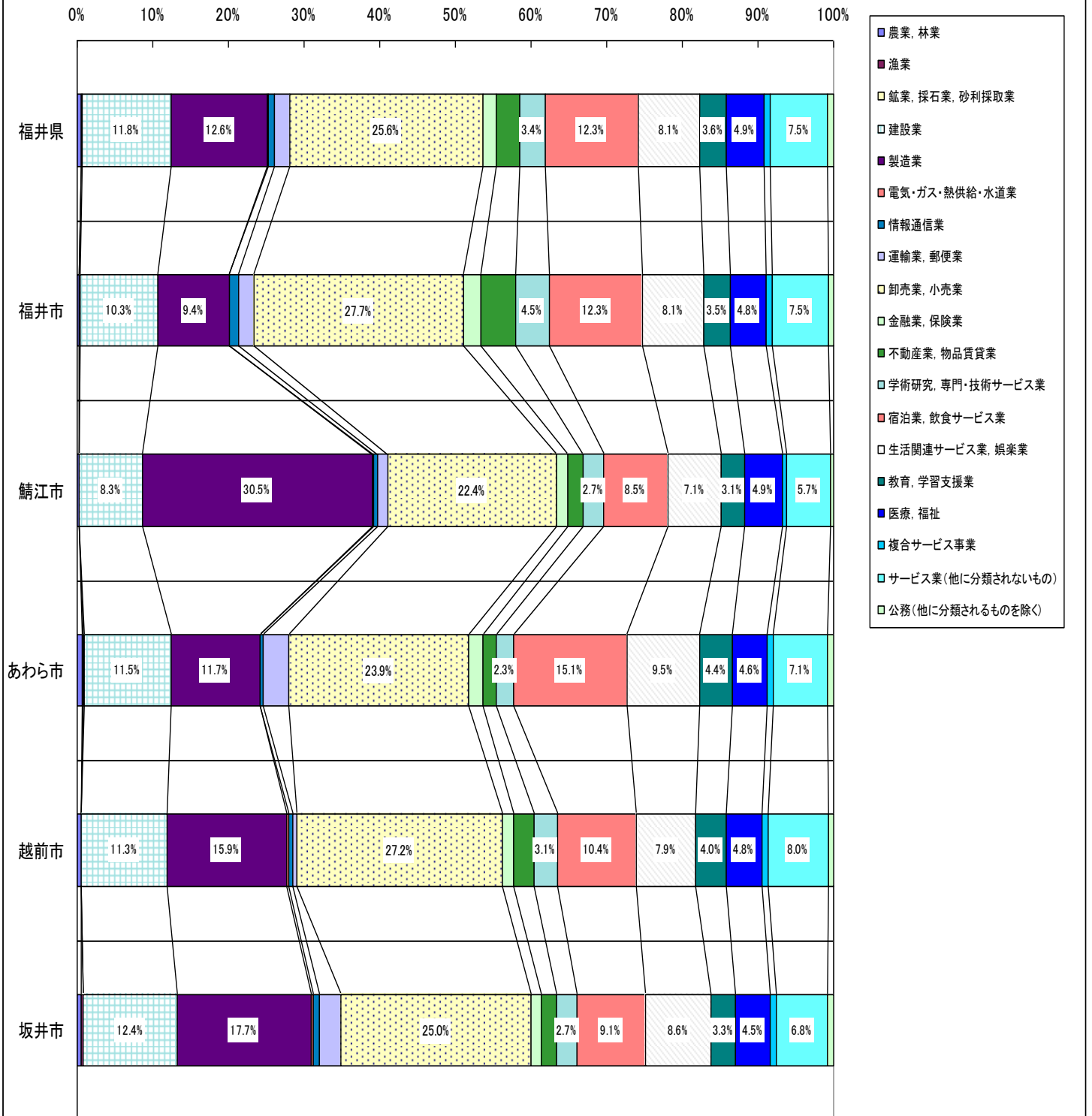
人口千人当たり事業所数を都道府県別にみると、福井県は、59.52 事業所で全国 1 位となっています。

産業小分類別人口千人当たり事業所数で、福井県が上位に入っているもの(抜粋)資料:平成21年経済センサス-基礎調査福井県基本集計

産業小分類別人口千人当たり事業所数を都道府県別にみると、本県が上位に入っているものには、眼鏡製造等が含まれる「他に分類されない製造業」、「婦人・子供服小売業」、「電気工事業」、「洗濯業」など、14業種が1位となっています。

□事業所数が最も多い産業は「卸売業・小売業」

各市の産業大分類別事業所数割合(関係分のみ抜粋)

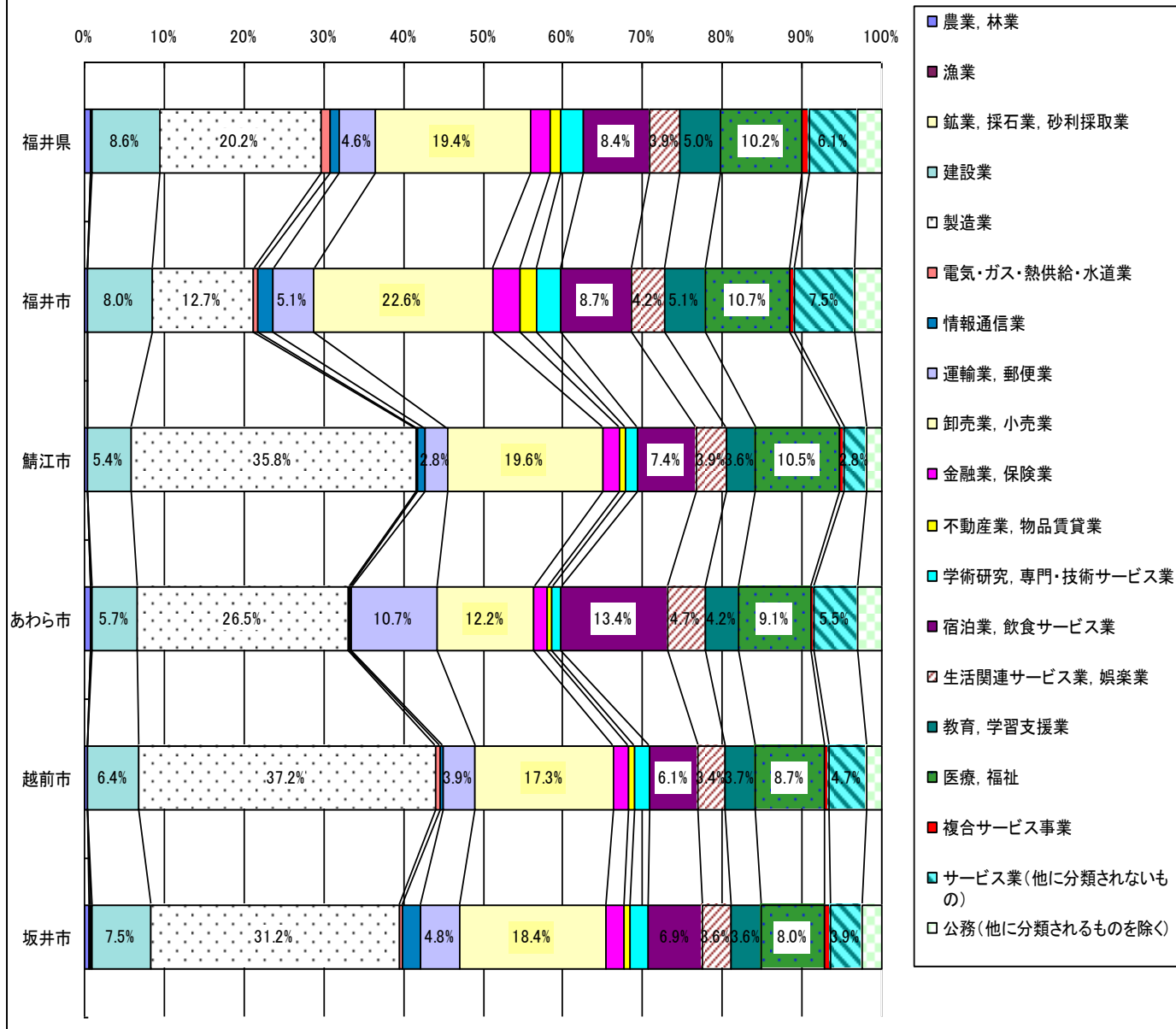


資料：H21 経済センサス基礎調査福井県基本集計より抜粋

産業大分類別事業所数の割合を見てみると、坂井市は卸売・小売業の占める割合が25%と一番高くなっており、続いて製造業（17.7%）、建設業（12.4%）、宿泊業・飲食サービス業（9.1%）、生活関連サービス業・娯楽業（8.6%）の順になっています。

□「製造業」の従業者数割合は県内第3位

産業大分類別従業者数(抜粋)



資料：H21 経済センサス基礎調査福井県基本集計より抜粋

坂井市の産業分類別従業者数の割合をみると、「製造業」の占める割合が一番多くなっており、越前市（37.2%）、鯖江市（35.8%）に次いで県内第3位となっています。その他の従業者数割合は、卸売業・小売業（18.4%）、医療・福祉（8.0%）、建設業（7.5%）、宿泊業・飲食サービス業（6.9%）の順になっています。

□平成 24 年 2 月 1 日経済センサスー活動調査を実施します

【調査の目的】

平成24年経済センサスー活動調査は、平成21年に実施した基礎調査によって得られた情報を有効に活用して、売上高や費用等の経理項目の把握に重点を置いた調査であり、平成24年2月1日を基準日として総務省及び経済産業省が中心となって行います。

活動調査は、全産業分野の売上（収入）金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握する我が国唯一の統計調査として新たに実施するものであり、日本の経済活動の実態を明らかにする、「日本の経済力」を知るための調査です。

【調査結果はこのようなことに利用されます】

- ①国内総生産（GDP）、都道府県民所得等の推計
- ②地方消費税の都道府県や市町村への交付
- ③地域の産業振興や商店街活性化のための施策
- ④工業団地開発計画・企業誘致施策のための基礎資料
- ⑤過疎地域自立促進計画策定のための基礎資料
- ⑥温室効果ガス排出量の算定
- ⑦工業用水の需給計画、下水道計画策定のための基礎資料
- ⑧各種補助金を交付するための基礎資料
- ⑨地方公共団体による、中心市街地活性化基本計画の施策
例えば、中心市街地における経済活動の現状を把握するため事業所数、従業者数、年間販売額等が利用されます。
【施策の一例】アーケード架け替え工事、街路灯の整備等

☆ 今回の数字の答え： 31.2

坂井市の産業大分類別従業者数割合のうち、「製造業」の占める割合（%）